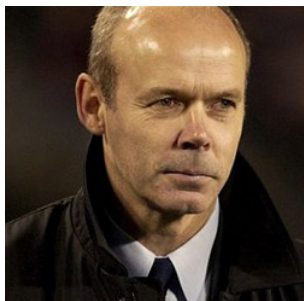


# CLIVE WOODWARD

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

- Director of Elite Performance at the British Olympic Association



サー・クライブ・ウッドワードはイングランドラグビーチームのマネージャーであり、その国の一流のやる気を起こさせるスピーカーとして絶えず要求されています。Clive WoodwardはアングルシーのHMS Conwayで教育を受けました。彼は学校を卒業すると、彼はスポーツ科学の芸術の学士号とそれに続く大学院教育証明書を取得したラフバラ大学に通った。

大学を卒業すると同時にクライブはランクゼロックスに入社し、同時にレスターラグビーフットボールクラブでラグビーのキャリアを始めました。その後、彼はイングランドラグビーチームと彼の関連するビジネス上の利益との関わりを通して、ビジネスとスポーツの世界の両方に彼の注意を集中しました。

クライブは1985年にゼロックスを去り、オーストラリアに移住し、そこでフォードリースの完全子会社であるポートフォリオリースのナショナルセールスディレクターに就任しました。1990年にイギリスに戻って彼は彼自身のリース会社を設立しました、それはスポーツの世界への彼の長期の安息日にもかかわらずまだ繁栄しています！

ラグビーの最前線では、クライブウッドワードはレスタータイガースのために彼のクラブラグビーを演じ、イングランド（21回上限）とブリティッシュライオンズ（ツアー1980年と1983年）でかなりの代表的な成功を楽しんだ。さらに、オーストラリアで働いている間、クライブはシドニープレミアグレードサイドのマンリーを率いました。

Cliveは、フィールド上で優れたキャリアを積んだ後、コーチに注目した。彼は、1990年代初頭にかつてないほどの成功を収めたヘンリーRFCの統括責任者として成功し、長年に渡って3つのプロモーションを獲得しました。

彼はこれに続き、プレミアクラブのロンドン・アイリッシュとバースでコーチングをしていました。バースでの彼の呪文の間に、クライブは史上初のフルタイムのナショナルイングリッシュラグビーコーチになる機会を提供されました。彼は1997年以来その地位を保持してきました。クライブの指導の下、イングランドはこれまで北半球では見られなかったラグビーのブランドを果たしました。2003年11月、彼はオーストラリアに対する劇的な決勝戦の後、イングランドがラグビーワールドチャンピオンに輝くのを見るという最終目標を達成しました。サウサンプトンFCでのスペルの後、サー・クライブ・ウッドワードは2006年に英国オリンピック協会の新しいエリート・パフォーマンス・ディレクターに任命されました。

## Topics

- Leadership
- Motivation
- Sports
- Teamwork